

3 令和6年度決算（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和7年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 現金・預金	228,043,846	流 動 負 債	1 1年以内返済 の長期借入金	282,516,000
	2 売掛金	6,679,299		2 リース債務	3,185,028
	3 棚卸資産	565,450		3 買掛金	48,832
	4 前払費用	1,699,146		4 未払金	33,379,018
	5 未収入金	282,593,314		5 未払費用	185,665
	6 未収還付消費税等	58,542,639		6 前受金	16,181,650
	7 未収還付法人税等	15,242		7 預り金	231,236
	8 立替金	15,841		8 未払法人税等	1,072,500
				9 賞与引当金	182,783
				10 預り諸税	4,092
	計	578,154,777		計	336,986,804
固 定 資 産	1 建物	884,301,069	固 定 負 債	1 リース債務	7,820,813
	2 建物附属設備	45,058,756		2 長期借入金	1,130,334,000
	3 構築物	17,275,682			
	4 機械及び装置	2		計	1,138,154,813
	5 工具器具備品	28,700,160		負債合計	1,475,141,617
	6 リース資産(有形)	7,569,640		純資産の部	
	7 電話加入権	72,800	区分	科 目	金 額
	8 リース資産(無形)	2,435,670	株 主 資 本	1 資本金	100,000,000
	9 ソフトウェア	612,751		2 資本剰余金	930,000,000
	10 長期未収入金	1,130,334,000		3 繰越利益剰余金	189,373,690
		計		1,219,373,690	
	計	2,116,360,530		純資産合計	1,219,373,690
	資産合計	2,694,515,307		負債・純資産合計	2,694,515,307

(2) 損益計算書 (自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		291,187,756
売 上 原 価		867,677
売 上 総 利 益		290,320,079
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		396,431,055
営 業 損 失		106,110,976
営 業 外 収 益		33,900,324
受 取 利 息	99,574	
雑 収 入	33,800,750	
営 業 外 費 用		7,489,453
短 期 借 入 金 利 息	1,172,593	
長 期 借 入 金 利 息	6,316,798	
雑 損 失	62	
経 常 損 失		79,700,105
特 別 利 益		633,560,000
特 別 損 失		584,090,330
税 引 前 当 期 純 損 失		30,230,435
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,072,500
当 期 純 損 失		31,302,935

4 令和6年度事業報告

富山国際会議場の管理運営と駐車場の運営を、二本柱として事業を展開してきた。

富山国際会議場については、令和7年1月、2月に休館して大規模改修工事を実施した。主な工事内容は、エレベーター、エスカレーター、多目的会議室の間仕切りレールの更新や屋上防水の強化などである。また、大規模改修工事に併せて、能登半島地震で被災し、安全確保のための応急修理を施していたメインホール落下防止網について、本格的に修理・補強を行った。

施設利用料収入については、大規模改修工事実施のため2ヶ月間休館していたことなどにより、86,387千円となり、過去最高の売上だった前年度を下回ったが、前回の大規模改修工事（令和元年度）実施時の売上を上回った。

駐車場については、隣接ホテルの宿泊者の駐車場利用が低調だったことなどにより、駐車場収入は57,372千円と前年度を下回った。